

平成24年度 第1回農薬吸入毒性評価部会
議事概要

1 開催日時及び開催場所

日 時： 平成24年6月21日(木) 14:00～15:50

場 所： 法曹会館(高砂の間)

2 出席委員(五十音順、敬称略)

井上達、上路雅子、小川久美子、坂部貢、平塚明

3 会議の概要

(1) 検討会の設置について

本毒性評価部会の設置の趣旨等について事務局より説明がなされ、開催要領(案)が原案どおり了承された。

(2) 部会長の選出について

開催要領に基づき、部会長及び部会長代行の選出が行われ、部会長に井上委員が、部会長代行には小川委員が選出された。

(3) 農薬の大気経路による影響評価事業の進捗状況と今後の課題

資料3に基づき、環境省より説明がなされ、原案どおり了承された。

(4) 平成23年度吸入毒性試験結果について

ア. フェリムゾンの吸入毒性試験

資料4に基づき、環境省より説明がなされ、原案のとおり、フェリムゾンの28日間反復吸入毒性試験の無毒性量を、雄：47.6 mg/kg 体重/日、雌：50.7 mg/kg 体重/日とする評価結果が了承された。

なお、委員より、毒性所見の表記について、適切な用語を用いるべきではないかとの指摘があり、評価書(案)を修正し、再度委員の確認を得ることとされた。

イ. トリシクラゾールの吸入毒性試験

資料5に基づき、環境省より説明がなされ、原案のとおりトリシクラゾールの吸入毒性試験の検討経過が了承された。

なお、委員から「OECD テストガイドライン 412 の試験条件を満たさない条件下で試験を実施し、データを得た方が意義がある場合もあるのでは」という意見が出され、OECD テストガイドライン 412 を満たさない条件であっても試験を実施した方が良いかどうか検討することとなった。

(5) 平成24年度吸入毒性試験対象農薬

資料6に基づき、環境省より説明がなされ、原案どおり了承された。

(6) 無人ヘリコプター散布農薬に係る毒性評価の考え方

資料7に基づき、環境省より説明がなされ、原案どおり了承された。

(7) その他

事務局より、部会を年度内にもう1回開催することについて連絡があった。

(以上)